

◎段ボール製品で優先供給協定＝市内メーカーと締結―埼玉県入間市

20/06/23 15:50 NH32

埼玉県入間市は23日、市内にある緩衝材メーカーのカネパッケージと、災害発生時に支援を要請し、段ボール製品の優先供給を受けるための協定を締結した。ベッド、マット、間仕切りや簡易トイレといった多様な段ボール製品の提供を受けることで避難環境の向上が期待できる。

協定では、▽優先供給の対象となる製品、品目、価格は協議して決める▽平常時から段ボール製品を在庫品から確保する▽保管費用は同社負担とする―ことなどを定めた。

田中龍夫市長は「これまでもカネパッケージには入間市のためにいろいろと考えてもらっている。入間市にあるのが自慢の企業。今後も市民を守れるようにしていきたい」と述べた。金坂良一社長は「今回のアイデアは自粛期間中に社員とともに考えた。緊急時すぐに提供できる体制にしたい」と語った。

同社はまた、茶殻を配合した抗菌消臭効果のある段ボールを使用した飛沫（ひまつ）防止シートを寄贈した。シートは緑茶の自然な風合いやほのかな香りがし、リフレッシュ効果も期待されるという。（了）



協定後、段ボール製品と記念撮影する田中市長（左から2人目）と金坂社長（左から3人目）＝23日午後（前田憲之撮影）